

# 学力向上だより “継続と徹底”

第65号 R元.10.16 (水)  
佐賀県教育庁 教育振興課



## Good Practice !!

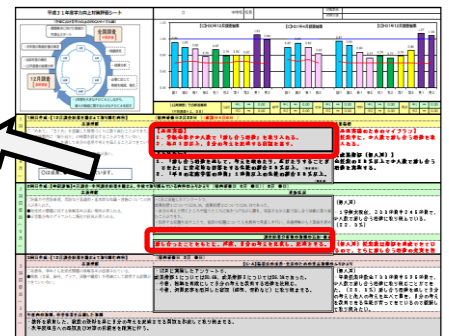
～学力向上対策評価シート（第2期）～



学力向上対策評価シートの御提出ありがとうございました。校内研修を通して、成果と課題が整理され、取組の修正など学習指導の改善・充実に向けた各学校の思いが伝わってきました。参考になる取組がたくさんありましたので、その中からいくつか紹介します。

### 【小学校】

- ・「振り返り活動」を単元ごとに取り入れることで、学習における変容の自覚を促し、学習意欲を高めさせる。《入野小》
- ・振り返りの中でまとめや分かったことを自分のことばで書かせ、児童の考えの良さを積極的に評価していく。《南川副小》
- ・新しい文章を読ませて内容を確認するような場を週に1回程度設けて、読みの力を付けるようにする。《千代田中部小》
- ・示していることを絵で表す、線を引く、丸で囲む、計算の足跡を残すなどの書き込みの指導をする。《鹿島小》
- ・児童が有用感を感じるとともに、授業と運動した課題とし、達成感を十分味わえるようなものにするなど、家庭学習の質の向上を目指す。《有田小》



### 【中学校】

- ・意見交流や発表に取り組むことが目的とならないように、何のためにというねらいやそのための手立てを踏まえて授業で取り組む。《鳥栖中》
- ・調査問題を活用し、授業の中に組み込むようにする。《鬼塚中》
- ・解き方や考え方を話し合わせるだけでなく、考えた根拠を明らかにするような問いかけを行う。《塩田中》
- ・授業と家庭学習のつながりを意識し、授業の予習・復習の内容を宿題に出す。《芦刈中》

### 【義務教育学校】

- ・条件に合わせて文章を書かせ、その文章を吟味する習慣を週に1回は設定するようにする。《南波多郷学館》

## 授業アイデア例を活用しましょう。

授業アイデア例が国立教育政策研究所から各学校に送付されていることと思います。今回のアイデア例は、課題解決に向けた観点として、次の2つのタイプが設けられています。



**S:短時間で学習指導の改善・充実や課題の解決を図る事例**

**L:数時間にわたる学習過程の中で、学習指導の改善・充実や課題の解決を図る事例**

今回の調査で見られた課題は、調査対象である小学校6年生（国・算）と中学校3年生（国・数・英）だけではなく、自分のこととして捉え、学校全体で組織的・継続的に改善を図っていく必要があります。

**教科の壁、学年の壁を越える取組は、必ず実を結びます。**

### 授業アイデア例の見方

今回の調査で見られた課題は、調査対象である小学校6年生（国・算）と中学校3年生（国・数・英）だけではなく、自分のこととして捉え、学校全体で組織的・継続的に改善を図っていく必要があります。

授業アイデア例のよりよい活用に向けて

授業アイデア例をよりよく活用するためには、児童生徒の学習状況を把握することが大切です。児童生徒の状況を把握するには、設定する条件等に即して報告を分析、整理した報告書掲載の報告事項を参考にしてください。

課題の解決に向けた観点として、次の2つのタイプを設けています。

**ポイントで**

- S** 短時間で学習指導の改善・充実や課題の解決を図る事例
- L** 数時間にわたる学習過程の中で、学習指導の改善・充実や課題の解決を図る事例

**プロセスの中で**

- P1 【学校生活で何になることを調べて、読む文章をよもう】
- P2 【食べ物の保存について調べたことを紹介しよう】
- P3 【わたしたちの学校のプロフェッショナルにインタビューしよう】
- P4 【おまわりをまわって言葉でまとめよう】

調査問題の難易度、正答率を示しています。調査問題に係る学習指導要領における領域・内容を示しています。

本授業アイデア例を活用するに当たって、読書づくりの参考となるよう、他の学年・各教科等の領域に基づき、必要となる情報や指導上の留意点を記述しています。

参考▶ 国立教育政策研究所で作成しているほかの資料の関連部分を示しています。

## 家庭・地域での教育について一緒に考えてみませんか！

今年度は、嬉野市（11月10日）、多久市（11月30日）で、学力向上フォーラムが開催されます。

嬉野市では、佐賀大学在職時に県内の教育振興にかかわっていただいていた現兵庫教育大学准教授の川上泰彦氏、多久市では、文部科学省をはじめ多くの自治体でICT教育の推進に活躍されているコニカミノルタ株式会社の石黒広信氏に講演をしていただきます。

参加については、各学校に送付されている申込書によりお願いします。

# 嬉野市学力向上フォーラム

～地域コミュニティと学校が連携した教育活動等～

兵庫教育大学大学院 准教授 川上 泰彦 氏 を迎えて

◎主催 嬉野市教育委員会、嬉野藤津PTA連合会、嬉野市地域コミュニティ

◎共催 佐賀県教育委員会

**期日** 令和元年11月10日(日) 14:00～16:30【受付13:30～】

**会場** 嬉野市社会文化会館(リパティ)  
嬉野市塩田町大字五町田甲 628 番地 TEL0954-66-9320

**対象** 嬉野市及び県内幼・保・小・中学校の保護者及び教職員、一般市民・県民等

**日程** 【受付】 13:30～

【開会行事】 挨拶 14:00～14:10

【学力向上に係る学校と地域コミュニティとの連携取組報告】 14:10～14:40  
実践発表者：久間小学校、久間地区地域コミュニティ

《休憩》 14:40～14:55

【講演】 15:00～16:25  
演題「地域コミュニティと学校が連携した教育活動等」

講師 兵庫教育大学 大学院 准教授 川上泰彦 氏

1976年 兵庫県生まれ

2000年 東京大学教育学部卒業

2010年 佐賀大学文化教育学部准教授

2015年より現在 兵庫教育大学大学院学校教育研究科准教授

専門は教育行政学、主著に『公立学校の教員人事システム』（2013年、学術出版会）

『教育の行政・政治・経営』（2019年、放送大学教育振興会）



【閉会行事】 アンケート記入等 16:25～16:30

10/25(金)  
締切

令和元年度  
**学力向上フォーラム in 多久**  
 ~学校 ver3.0 生き抜くための「学びのステージ」~

◇主催 多久市教育委員会、多久市 PTA 連合会、多久市校長会・副校長会  
 ◇共催 佐賀県教育委員会

学び



**多久は子どもが主役です**



ふれあい



郷土愛

子どもたちが  
 進行・ステージ発表を行います！



- 1 日時 令和元年11月30日(土) 13:50~16:30  
 2 会場 多久市中央公民館 〒846-0002 佐賀県多久市北多久町大字小侍7-39  
 3 日程

13:20 13:50 14:00 15:00 15:15 16:15 16:30

受付	開会	【ステージ発表】 市内3校の子どもたちが 学びの姿を紹介します。	休憩	【講演】 『ソサエティ5.0時代に向かう企業と 創り出す人材』 講師:石黒 広信 氏 (多久市義務教育学校 ICT 推進アドバイザー)	閉会
----	----	--	----	---	----

石黒 広信 氏

◇多久市義務教育学校 ICT 推進アドバイザー  
 ・SKY 株式会社、ソフトバンク C&S 等でその力量を発揮  
 ・現在、コニカミノルタ株式会社  
 IoT サービス PF 開発総括部  
 サービス開発部第2グループ課長として、ご活躍。



11/15(金)  
 締切